

●11月の市内交通事故 発生件数33件(391件), 死者0人(6人), 負傷者36人(474人) ( )内は平成5年1月からの累計



## 園児が施設慰問

いつまでもお元気で



▲第14回読書感想画コンクールに入賞した上之園尚美さん(南小)の作品「うちのなまくらさん」。

わかくさ保育園(常盤桂吉園長)の園児約30人が、特別養護老人ホーム晴風園(佐賀志い園長)を訪問しました。かわいい衣装に身を包んだ年中さん・年長さんたちは、5つのお遊戯を披露。晴風園の談話室に集まったお年寄り約90人たちから、「きれいな服と上手な踊りで、楽しませてもらいました」という声も出てきます。最後に園児たちが声をそろえて「おじいちゃん、おばあちゃんいつまでもお元気で」と言うと、「ありがとう、また来てね」。お年寄りが答え、おやつプレゼントをしました。(12月15日)



▲市立図書館で行われた新春座談会。左から鈴木隆一さん、高野輝也さん、木村芳城市長、谷津裕子さん。

# 新春座談会

## 『駅前活性化』

明けましておめでとうございます。今年もよろしくお願ひします。  
現在、石岡市は二十一世紀に向けて『自然と歴史、文化の共生した快活都市』を基本理念に、活力あるまちづくりを進めています。

近年、石岡市は交通体系の整備に伴う消費者の消費行動の広域化、また郊外への大型店の進出などにより、中心商店街、特に駅前の活性化が失われつつあります。このような中で、今駅前活性化には何が必要か、そして私たちは何をなすべきか……。

今回の新春座談会は『駅前活性化』をテーマに、市立図書館で市長と三人の市民の方々に、熱っぽく語っていただきました。

**谷津** 明けましておめでとうございます。されたまちづくりが、今回お話をしている本日は、「駅前活性化」をテーマに、座談会を進めていきたいと思っておりますので、よろしくお願ひします。

まず最初に、木村市長から新年を迎えるに当たって、駅前活性化を含めた今年の抱負などをお話していただきたいと思ひます。

**木村** 明けましておめでとうございます。本年もよろしくお願ひいたします。

石岡市総合計画は、都市基盤の整備されたまち、快適な居住環境の整備されたまち、心がかよいあい安心して暮らせるまち、人を育て文化をはぐくむまち、活力ある地域産業の栄えるまちづくりという五本の柱を中心に構成されています。私は今日まで、この計画に沿って事業を強力に進めて参りました。この中で、特に第一番目に上げました都市基盤の整備

話していただきたいと思ひます。まず高野さんからお願ひします。

**高野** 地域の商工業者の皆さんが現在どういうことを商工会議所に期待しているか、全会員のニーズ調査をしました。その結果を見てみますと、金融や税務経営に関する相談、市内に駐車場が少ないので、その対策を商工会議所が先頭に立ってや

の移転事業に取り組んできました。これに重ねて、駅東区画整理事業も今後強力に進めていかななくてはならない事業です。またステーションパークなど駅前にある施設の利用の仕方なども、今後皆さんと考へていかなければならないと思ひます。

**谷津** それでは、それぞれの立場からお願ひいたします。

ってほしいというような要望もありました。

現在、石岡市には有料、無料のいろいろな駐車場がありますが、その実態調査をしました。消費者の皆さんのためには、あとの程度の駐車場が必要なのか、そういう具体的な検討も皆様のご協力をいただきながら進めて参りたいと思っております。

また鈴木さんが、大変ご苦労して駅前通り商店会を振興組合として法人化しました。他の商店会の皆様もできるだけ早く法人化して、いろいろな施策を事業の中に取り入れ、国や県の指導、補助を得ながら、新しいまちづくりに取り組んでいただきたいと考えております。

谷津 続きまして、鈴木さんから駅前商店会会長という立場からお話いただきたいと思います。一番率直なお話を聞かせていただけたらと思います。

鈴木 駅前商店会は、商工会議所の高野会頭のご指導のもと、石岡市駅前通り商店街振興組合を平成五年四月一日に発足させました。現在、会員数は七十四人です。第一回の仕事として、茨城県中小商業活性化事業に取り組んでおり、どういったまちづくりをしたら良いか、プランを策定しました。米年度を目指して、少しずつ前進しています。

すぐに私たちは駅前の再開発という大きなビルを考えがちですが、別に大きいビルを作って、大きなお店ができたから再開発ということではなくて、今あるものを上手に、そしてきれいに利用することが再開発だと考えています。現在の駅前通りの道路は、昭和四年にできた道路ですが、その道路を上手に再開発して

利用していきたいと思っております。

駐車場や交通量の問題もあります。石岡商店会連合会は、十の商店会で構成されています。先日その商店会にお願いして、石岡有料道路を無料化する陳情の署名を集めているところです。集まり次第、市や県の方へ要望したいと考えています。町内の大型車の通行がいくらか少なくするのはないかと思えます。それから駐車場問題を考えていきたいと考えています。

谷津 石岡市の場合、大きな駐車場をもつ郊外店舗が随分増えてきましたね。それがまた人が駅前から郊外へいく原因になっているんじゃないかと思えます。その辺はどうなんでしょうか。

高野 石岡市の総合計画では、平成十二年の人口を八万人と想定しています。しかし人口の伸びが極めて微弱なので、行政として、住宅団地などを施策の中に取り入れて、人口増を図っていただきたいと思っています。人口五万人の都市と十万人の都市では、商工業の対応が当然変わってくるんです。

石岡市の駅前活性化で、一番問題なのは広場の狭いことと、産業道路が通過していることです。もう少し道路整備について、検討していただきたいと思えます。そして、石岡市の駅前通りの活性化のためにも、総合的な整備をできるだけ早期に実施していただきたいです。

商工会議所でも、駅前通りの旧会館の跡地に、地上五階建てのコミュニティー施設の建設を計画中です。昨年の八月に、小規模事業者支援促進法が施行されました。この法律は、小規模事業者が研修や会議そして催事などを行う場を、商工会

議所が建設する場合に、国と県で事業費の二分の一を補助金で支援するという内容です。駅前通りのみならず、石岡市全体の活性化の核にもなりうるということで、今石岡市当局へも応分の助成をお願いしています。



▲高野輝也さん。

中小企業者の一番の悩みは、後継者の問題ですが、その育成の場として、コミュニティー施設を活用していただきたいと思えます。

それと、駅前に西友の建物が放置されているのも、駅前の総合的な整備の中で開発がどういう形で魅力あるものになるか、一つの大きなポイントになってくると思えます。

### 今の施設を

### どう活かすか

谷津 確かに、駅前に西友があった時は、駅を降りると、どうにか買いたい物ができて帰れたんですね。今石岡駅前の場合、主婦の立場で夕食などの買い物は全然できないうんですね。

高野 商業近代化の一つの手法に、各街区に核店舗を作って、その核店舗を巡りながら回遊性を持たせる。すると核と核に通じる商店街に人の往来が多くなりますから、自然に活性化につながるというふうなことで、計画を立てたことがあります。香丸町にも核を作ろう。そうすればもうちょっと、駅前と中町と香丸町と三角の回遊の路線ができるということ……。

そういう中でコミュニティー施設の建設計画も、その当時出ていました。ミニ開発なんですけど、地域の皆さんが一方所に三、四店舗入れる施設も作り、そして駐車場も完備するというようなものを幾つか作れば、これもまた一つの核になり、回遊性が出てくるという計画でした。今後振興組合でどういう手法が中心商店街の活性化につながるのか考えていきたいと思えます。

木村 先程鈴木さんからでしたが、今ある施設をどう活かしていくかということを考える必要があります。壊してや

### 新春座談会出席者

●高野輝也(63) 〓石岡商工会議所会長

●鈴木隆一(60) 〓石岡商店会連合会会長

●谷津裕子(50) 〓市民記者  
《本日の司会進行役》

●木村芳城(51) 〓石岡市長



▲石岡の玄関口石岡駅。

れば良いんだということではなく、今あるお店や道路をいかに有効的に利用、活用していくか、そして方法によっては活性化につながるのではないかと思います。

例えば、石岡にはなくなってしまう白壁とか、香丸資料館というようなものが拠点となり、それを見ながら散策ができます。またマップなども作り、PRもできます。そして石岡が理解され、たくさんの方が集まり活性化につながります。

谷津 今までの施設の利用、活用ということで、何か具体的に考えていられないでしょうか。

鈴木 空いているお店の問題ですね。空いているお店を商店会が借り上げてお貸しする。安い方法で、出店者に貸すとい

うことも考えているんです。少しでも、空き家や空き地の利用を進めていきたいと考えています。

高野 石岡の場合、土地の区画は、間口が狭くて、奥行きが長いんです。自分のお店を後ろにセットバックして、駐車場にする。しかし間口が狭いと、坪数があっても駐車するのに非常に不便です。ですから三軒ぐらいが一緒になって、共同店舗を建設し、住まいを上にあげて、前面を駐車場にすると悠々と駐車場のスペースが出てくるんですね。その辺を前向きに考えていただけると良いですね……。

木村 石岡のお店の営業時間が夕方早く終わってしまうことをよく耳にします。お店に勤めていらっしゃる方々との関係もあるでしょうが、どうなんでしょうか。

高野 店舗の営業時間の延長が大体の趨勢ですね。ただ問題は交通手段にあるように思います。バス路線が夜遅くなると不便になってしまいます。それぞれのお店で、乗用車通勤の方が大半であれば問題は無いんですが、やはりバス通勤の方も多いですからね。そうすると、何時までも拘束しておくわけにはいきません。時間帯で分けて、時差出勤をということも論法としては出るでしょうが、これはある程度の人数を抱えているところができることであって、そうでないところは難しいでしょう。また今は残業どころか、時短の問題が叫ばれている時代ですからね。

木村 小さなお店の方々が何店舗か集まり、一緒に夜遅くまでやって、何とかたさんの人にお店に来てもらうことはで

きないでしょうかね。

高野 ある程度の人数を抱えているところは、出勤時間をずらしたりして、いろんな対策をたてる余地はあるでしょうが、個人のお店は難しいでしょうね。時間延長ということになると、人件費の問題も出てきます。時間延長してもせいぜい八時までが限度ではないでしょうか。

谷津 現在、駅前商店会は何時まで開いているんですか。



▲谷津裕子さん。

鈴木 大体七時ぐらいですね。それ以降になりますと、従業員の帰るバスがなくなってしまうからですね。

### 魅力ある

### お店づくり

木村 石岡には、三つの高校があるんですね。この高校の学生さんが石岡のまちを少しでもいいから探索してほしいんです。しかし学校の帰りにどこかに寄っていくという姿が見えないんですね。

鈴木 市長のおっしゃるとおりです。調査の結果にも出ているんですね。四十歳ぐらいの方は、割りときいんですが、学

生さんは少ないです。若い人を引き留める足止めが石岡にはないですね。若い人は、石岡の商店街を意識していません。木村 学生さんに、学校の帰りちよっと寄ってもらえるような魅力のあるお店が欲しいですね。

鈴木 高校生が学校帰りに寄って、何かを見たり、買ったたりするというような高校生に魅力のあるお店がないんですね。このことについては、駅前商店街としてもある程度考えています。何とか魅力ある店として、若い方に来ていただきたいと思えます。

高野 商店街の構成というのは、ただ品物を並べているだけのお店が勢揃いしても魅力がないんです。その中で、賑わい性が出る遊びの場がいくつかないと人が集まって来ません。これからのまちづくりの中では、そういった遊び場作りということも大事じゃないでしょうか。

谷津 一番のメイン駅前商店会に、そういうものがあるといいですね。

鈴木 一つだけあるんです。カラオケ屋さんがありました。その方に組合員になっていただき、非常に商店街に協力してもらっています。若い方もたくさん来てくださって、だいぶ賑わいも出てきました。また人通りも出てきました。あれだけ出来ただけでも違うんですから、やっぱり遊び場作りということが必要だと思います。

高野 石岡の中心市街地の中に横丁がたくさんありますが、横丁に、特性をもった一つの街区みたいなものができる、人は集まってくるんですがね……。例えば、飲食街はあそこへ行けばずらりと並んでいる。ここはこういう業種が並んで



▲活性化が望まれる石岡駅前。

いるということ、町並みの景観からい  
えば特性をもったお店がたくさんあつた  
方が良いですね。  
鈴木 商店街には、たくさん空き家があ  
ります。そういうものを法人化している  
私たちの組合が借りれば、貸す方でも信  
用度が違うと思うんです。これで成功し  
ているのが、大阪の御堂筋の脇にあるア  
メリカ村という商店街です。ここでは、  
理事長が率先して空き家を皆さんに貸し  
与えたというか、世話をしたものですか  
ら、非常に良いまちづくりができました。  
そういうことも、やっぱり勉強すればで  
きると思うんですね。

木村 話は違いますが、農家でも空いて  
いる土地を、市や農協が間に入って価格  
や期間を定め、貸し借りをやっています。  
こうすればお互いに安心して貸し借りが  
できます。これと同じように空き家を借  
りる場合にも、会議所や市が間に入って  
お借りすることになれば貸し借り  
もやりやすくなるのではないですか。

谷津 駅前通りを歩いて、日用品などが  
全部買えるといいですね。今ですと、日  
常的なものが買えませんが、どうして  
もついでさかかってしまいます。空いてい



▲鈴木隆一さん。

るお店を、そういうような形で利用でき  
れば素晴らしいと思います。

鈴木 先程、営業時間の延長というお話  
がございましたが、駅前商店街としては、  
夜七時ぐらいまでしか、営業できません。  
それ以降は、ウインドーショッピングが  
できるようなお店を作りたいと考えて  
います。お店は閉まっていますが、少し  
電気がついていて、ここは花屋さんです、  
ここは化粧品屋さんですと楽しみがで  
きるように……。そうすれば、防犯にもつ  
ながりますしね。

谷津 確かにまちが真つ暗になつてい  
ると、随分雰囲気には違いますね。

鈴木 最近、皆さん健康管理をするのに  
夜遅くジョギングをする人が多いんです  
ね。駅前通りをちょうど往復しますと、約  
九百メートルあるんです。明るくなれば  
より安全に歩けるんじゃないでしょうか。  
駅前ですと、体が調子悪くなつても電話  
はあるし、救急車も来るのに近いです。

非常に良いウインドーショッピングがで  
きるような素晴らしい夜のまちを作つて  
いきたいという考えもついています。

### 駅の橋上化を

谷津 もうひとつ大きな問題として、石  
岡駅の橋上化という問題があると思うん  
ですが、その辺はどうでしょうか。

木村 橋上化の目的は、駅の西側と東側  
からホームにすぐ行けて、駅が便利に使  
えるようにするということです。同時に  
今の駅舎のある土地をどう利用するかが  
問題になります。直接の目的は駅利用  
者の利便性の向上です。ですから、橋上  
化が駅ビル、商店街やデパートがすぐで  
きるということではないんですね。

高野 橋上化に関しては、いろんな意見  
があると思います。階段を駆け上がつて、  
それで上でキップを買つて、また降りて  
と、お年寄りには階段はとも苦痛でど  
うしようもないからエスカレーターをつ  
けてほしいとか。ところがエスカレータ  
ーをつけるとなると、その余地がないと  
か、返つて平面の方が良いというよう  
な意見も当然あるでしょう。駅ビルや駅を  
橋上化するうえでは、苦慮する問題でし  
ょうね。

鈴木 今の石岡駅舎は、非常に良い駅舎  
だと思つてます。考え方によつては、現  
在の駅舎をきれいに、そして清潔に使つ  
ていけば建て変えなくても良いのではな  
いか。田園調布や自由が丘でもそうです。  
古いものを残していくというような形態  
が一番理想じゃないかと思つてます。  
高野 駅は石岡市の玄関口ですから、石  
岡の特性を生かした駅舎を建てたほうが  
良いですね。また機能的には、お客さん

にとつて利便性のある建物にしていただ  
きたいですね。  
谷津 最近郊外に大型の店舗が増えてき  
ました。この郊外店舗と中心商店街の共  
存ということは可能でしょうか。

高野 共存ができれば一番理想的なんで  
すが、離れているので、回遊性がないで  
すね。しかし石岡市全体の商業からい  
えば、郊外も中心商店街もみんな一緒なん  
です。しかし中心商店街が寂れ、郊外が  
発達しているという状況が見られます。  
そのつを踏まないように、できるだけ  
石岡市の場合は中心商店街に核を導入  
し、共存共栄ができればと考えているん  
ですが……。

やはり石岡市全体の商工業が活性化し、



▲木村芳城市長。

良き伝統を守り、古い歴史をもつ石岡市  
の特性を生かしたまちづくりを目指して  
発展することが、石岡市に課せられた課  
題だと思つています。

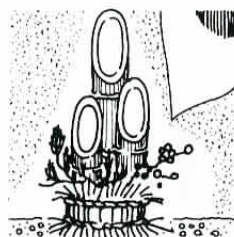
木村 後継者の問題も含めて、商店街の  
活性化の意識が次第に芽生え始めている  
と思つてますね。ということは、大きな  
魅力が出てきたのではないかと思います。

谷津 本日は、貴重なお話をありがとうございました。  
以上で座談会を終了します。

# 今年も戌年

今年の干支は戌——犬は、家畜の中でも最も人間と古い付き合いをしている動物だといわれています。もともと、野生のオオカミやジャッカルを飼いならしたのが、人間とパートナーを組む始まりとなつたようです。

犬の嗅覚は人間の百倍、それ以上で、聴覚も人間よりはるかに良いといわれています。視力は近視ですが、動くものには敏感に反応し、方向感覚にも優れています。さらに、リーダーに従う、テリトリー(縄張り)を守るなどの習性をもっているため、人間の良パートナーとなつてくれたのでしよう。



犬は人間社会でさまざまな「貢献」をしています。盲導犬や聴導犬、牧羊犬や猟犬、荷物を運んだり車やそりを引いたりする使役犬、番犬や軍用犬、警察犬や救助犬などと



してです。なかには闘犬やレース用の犬など、娯楽用の犬もいます。最近では、麻薬を探知する麻薬犬として活躍している犬もいます。

一般の方に身近なのは、愛玩犬です。犬の種類は四百種類以上あるといわれています。手の平に乗るようなチワワから、体重百キロを超すセントバーナードまで、大きさも姿もいろいろです。

最近では、都会では屋外で犬を飼うことが多くなつてきました。そして、過密な都会での犬の飼育をめぐる、近隣公害が問題になつていきます。おりやさくに閉じ込めることなく、人間と行動をとるに、助け合つて生きてきた時代から見ると、犬にとつても住みにくい世の中となりま

ところ、正月の遊びにつきものの「犬棒カルタ」——あの「犬も歩けば棒に当たる」はどういう意味だと思えますか。本来は「出歩けば災難に遭う」ということです。しかし最近では、歩き回ればチャンスに会えると解釈する人が多いとか……いづれにしても、今年はいいチャンスをつかみたいですね。

ヤングインタビュー

## ひまわり談話室 115

金子千秋 (19)

丸三そば店

丸三そば店に勤務する金子さんは、ロック音楽が大好きな明るいヤング。

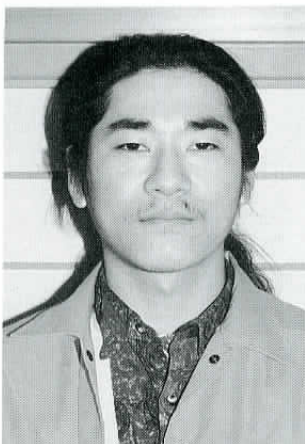
「仕事について?」

「大学を受験したが失敗。どうせなら将来は独立して、何か商売をやりたい……。いろいろ考えたあげく、そば屋さんを選びました。

一年六カ月が過ぎ、やっと落ち着きが出てきました。一年位前になりました。

「注文先に出前、バイクのスタンドを立て、さてそばを降ろそうとしたら、バイクがボタンとひっくり返つてしまいました。スタンドのロックをかけ忘れたんですね。すぐに戻って、作り直します。慣れないうちは、失敗の連続でした。」

「そば打ちには、水やそば粉の分量が難しいんです。分量を間違えると、そばがうまくつながりません。伸びないで、途中で切れてしまいます。最近では、ちゃんと分量が分かってくる感じが、大体うまくいって



「趣味・特技は?」

「音楽鑑賞。主にロックを聞いています。一年前に友達とロックバンドを編成。楽器はベースかギターです。練習は主に友達の家などでやっています。しかし最近事情がありました。」

「理想のタイプは?」

「ごく平凡で普通の人、そして気持ちが良い人が良いですね。」

「将来の夢は?」

「独立して、自分のお店をもつことです。」

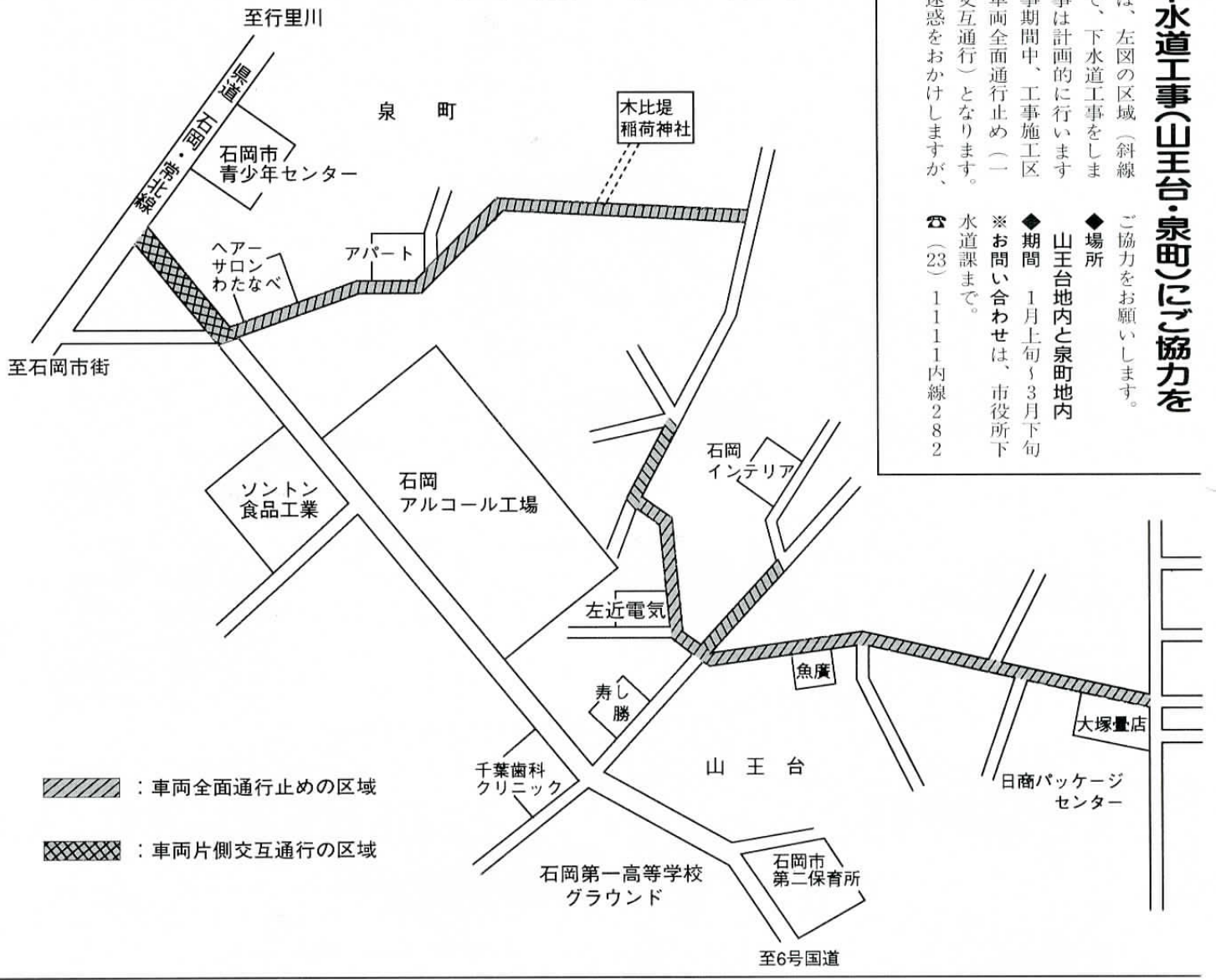
# 下水道工事(山王台・泉町)にご協力を

市では、左図の区域(斜線部分)で、下水道工事をします。工事は計画的に行いますが、工事期間中、工事施工区間内は車両全面通行止め(一部片側交互通行)となります。大変ご迷惑をおかけしますが、ご理解をお願いします。

◆場所 山王台地内と泉町地内  
◆期間 1月上旬～3月下旬  
※お問い合わせは、市役所下水道課まで。

☎(23) 1111内線282

## 下水道工事区域図



# 歳時記

## たこ揚げ

男の子はたこ揚げ、女の子は羽根つき……お正月の楽しい遊び、そしてほのぼのとした光景ですね。

ところが、電線や車のために、昔のように道路で遊ぶことができなくなりました。また、原っぱも少なくなりました。

近ごろのお正月は、たこ揚げや羽根つきをする子どもたちが少なくなりました。たこも羽子板も、最近は装飾品として飾られることが多いようです。

お正月にたこ揚げをする習慣は、江戸時代から始まったといわれています。特にお正月の藪入り(十六日前後)にたこ揚げをする習慣があったようです。

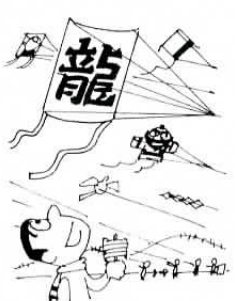
たこ揚げの季節は、各地によってさまざまで、二月や四月、ところによっては端午の節句の行事とされているところもあります。有名な浜松のたこ揚げは、五月の連休です。たこ揚げという名も、いか、いかのほり、たかなど、地域によっていろいろあります。日本のたこの種類は、龍な

どの勇ましい文字を書いた字だこ、武者絵や日の出などを描いた絵だこ、やっこさんの形のやっこだこなど、いろいろです。最近では、日本でも洋風のカイトに人気が出てきました。

お正月は、ついテレビやテレビゲームなどで遊んでしまい、運動不足になりがちです。昔のように、風の中をたこ糸を持って、思い切り走り回るのもいいですね。

お正月のおせち料理に飽きたころ、学校の給食が懐かしくなる子どもも、いるかもしれません。一月二十四日～三十日は、「全国学校給食週間

です。子どもたちの体と食習慣を考えた学校給食は、ますます重要なものとなっています。



# 情報 ネットワーク

市役所	☎231111
市民会館	☎225187
図書館	☎241507
府中地区公民館	☎241530
東地区公民館	☎266503
城南地区公民館	☎263341
福祉会館	☎222940
テレホンサービス	☎233333
火災情報	☎241818
運動公園体育館	☎267210
常陸風土記の丘	☎233888
石岡海洋センター	☎235191
石岡メディカルセンター	☎241386

## イベント

### 県立歴史館の 東国の土偶展

縄文人の精神生活に深くかわり、特に東日本に広く分布する土偶をとりあげ、縄文人のまつりについて考えようとするものです。約千点の土偶が出陳されます。

◆会期 2月5日～3月21日  
月曜日は休館です。ただし3月21日は開館します。

◆開館時間 午前9時30分～午後4時30分

◆特別展講演会「縄文のまつりと土偶」  
講師：水野正好 奈良大学 文学部教授

2月27日 午後2時～4時

聴講 無料

◆入場料 大人 五百四十円  
高・大生 二百七十円  
小・中生 百四十円

※詳しくは、茨城県立歴史館 教育普及課まで。  
(水戸市緑町二一一一五)

☎0292(25) 4425



▲村瀬啓一君の入賞作品(杉並小)

### 県近代美術館の 明治の日本画展

明治時代は、わが国が近代国家にめまぐるしく変貌していく時期であり、美術界でもかつてない大きな変化を見せました。

この展覧会では、明治時代に活躍した五十人の代表作百点を展示し、近代日本画の成立についてあらためて検証し

◆会期 2月11日～3月21日  
月曜日は休館

◆入場料 一般 八百七十円  
大・高生 六百五十円  
中・小生 三百二十円

※詳しくは、茨城県近代美術館まで(水戸市千波町東久保六六六一)。  
☎0292(43) 5111

## 募集

### 市民記者を募集します

市報づくりに参加しませんか  
☆応募は18歳以上の方ならどなたでも。

☆仕事は、年2回の市民記者レポート執筆と年3回の市民記者会議の出席。  
☆任期は、4月～来年3月まで。6人募集。

☆応募する方は、2月15日までに、お申し込みください。  
※申し込みと問い合わせは、市役所広報広聴係へ。

## 石岡市職員追加募集

- ◎試験日 第1次試験 1月30日  
第2次試験 2月下旬予定
- ◎試験会場 市役所会議室
- ◎締め切り 1月21日
- ◎募集 土木・建築技術職 2人  
運転手 1人

### ◎職種

- ☆土木・建築技術職 昭和38年4月2日～昭和51年4月1日までに生まれた、工業系の学校を卒業した方または卒業見込みの方。
- ☆運転手 昭和33年4月2日～昭和51年4月1日までに生まれた大型免許取得の方。

◎申し込み 申込用紙に記入し、直接持参または郵送(郵送の場合は、1月21日消印有効)申込用紙には、次の書類を添付してください。履歴書(市指定の用紙に最近3カ月以内に撮影した上半身、脱帽、正面向きの写真添付)、卒業証明書または卒業見込み証明書、成績証明書(最終学校のもの)運転免許証の写し(運転手受験の場合)

※申し込みと問い合わせは、市役所人事係まで。  
(〒315石岡市大字石岡 3,165～2)

☎(23) 1111内線252

### 文化協会写真部 会員募集

石岡市文化協会写真部は、現在三十人の会員で活動しています。写真に興味のある方、参加をお待ちしています。

☆研修会 毎月第二日曜日  
☆会費 月 五百円

※申し込みと問い合わせは、石岡写真クラブ事務局の中西照子まで。☎(26) 6020

### 茨城大学特殊教育 特別専攻科学生募集

茨城大学教育学部では、特殊教育特別専攻科(精神薄弱



▶矢口真弓さんの入賞作品(杉並小)

教育専攻)の学生を募集しています。  
◆募集 三十人  
◆受付期間 2月4日～14日  
◆試験日 2月18日  
※申し込みと問い合わせは、茨城大学教育学部教務第一係

### 茨城雇用促進センターの 能力開発セミナー

受講希望者は、直接電話でお申し込みください。(定員になり次第締め切ります)  
☆定員 二十人

※詳しくは、茨城雇用促進センターへ(水戸市南町二一六一八日本生命南町ビル八階)  
☎0292(21) 1188

「中堅社員のためのリーダーシップ開発」1月25日～26日  
受講料 七千円  
「YG性格検査・応用セミナー」2月2日～3日  
受講料 二万三千元



# 所得税の還付申告 1月28・29・30日

——サラリーマン、公的年金を受けている方——

◎次の方々には是非おいでください。(給与、公的年金収入のみの方)

- ・給与所得者で医療費控除や住宅取得控除などをなさる方。
- ・公的年金などを受けていて、生命保険料控除などがお済みでない方。
- ・平成5年中に中途就退職して年末調整が済んでない方。

2月16日からの申告書受付会場は大変混雑します。この期間をご利用ください。

◎日時 1月28(金)・29日(土)・30日(日)

午前9時～11時、午後1時～3時

◎場所 市役所4階会議室

◎当日持参するもの 平成5年分源泉徴収票、印鑑、預金口座番号のメモ(還付金額の振り込み先)、など。

[医療費控除] 平成5年中に支払った医療費の領収書。保険金などで補てんされた金額。

[住宅取得控除など] 住民票、家屋の登記簿謄本または抄本。売買契約書または請負契約書。借入金の年末残高証明書。

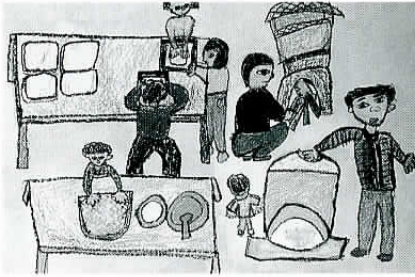
増改築の場合は、建築確認通知書または検査済証の写し、または増改築証明書もご持参ください。

[その他] 年末調整のときに控除しなかった社会保険料・生命保険料などの控除証明書。

※詳しくは、市役所市民税係へ。

☎ (23) 1111内線112

▶中島裕子さんの入賞作品(石岡小)



「女性のためのビジネスマナ」  
2月7日～8日  
受講料 六千円  
「社内報の作り方実践講座」  
2月9日～10日  
受講料 一万円  
「MS-DOS入門」



## 暴力追放推進センター 1/26巡回相談

(財)茨城県暴力追放推進セ

「見つけよう自分の中の可能性」  
3月3日～4日  
受講料 七千五百円

「会社を伸ばす戦略型管理者」  
3月1日～2日  
受講料 一万五千元

「ワープロ四級受験講座」  
2月16日～18日  
受講料 七千五百円

「女性のためのビジネスマナ」  
2月14日～15日  
受講料 七千円

「社内報の作り方実践講座」  
2月9日～10日  
受講料 一万円

ンターでは、暴力団問題で困っている方の相談をしています。専門の相談員が、相談を受けます。暴力団に関することでお困りの方は、お気軽にご相談ください。秘密は守られ、相談は無料です。

◎相談番号  
☎ 0292-2810893

◎相談室 水戸市大町二丁目六第一生命ビル四階

◎時間 午前9時～午後5時  
(月曜日～金曜日)

◎巡回相談  
1月26日午後1時～4時  
石岡市役所二階会議室  
※詳しくは、石岡警察署刑事課まで。

☎ (26) 2111内線240



## 目の不自由な人に 愛の光を

茨城県には、角膜移植を受ければ視力回復の見込みのある方が約三五〇人いて、内一〇三人の方が移植手術を希望しています。(財)茨城県アイバンクでは、亡くなられた献眼者から眼球の提供をいただき角膜移植の斡旋をしています。現在二三五〇人の方々が献眼登録をしています。しかし、失明した方に愛の光を提

供する「角膜移植」をさらに推進するためには献眼登録が必要です。ご協力とご理解をお願いします。※詳しくは、(財)茨城県アイバンクまで。

☎ 0292(24) 7007

## 所得税・消費税の 申告・納税はお早めに

所得税の確定申告は、2月16日から3月15日まで。個人事業者の消費税の確定申告は1月1日から3月31日までです。期限間近になると大変混雑しますのでできるだけ早めにお済ませください。

確定申告をしなければならぬ方が申告しなかったり、誤った申告をすると、税額に加算税や延滞税が加わります。※詳しくは、土浦税務署へ。

☎ 0298(22) 1100

## 茨城雇用促進センターの 財形教育融資制度

雇用促進事業団では、財形貯蓄をしている勤労者又は親族の進学・在学に必要な教育資金の融資をしています。

◇対象 入学金、授業料、教科書代、下宿代など。

◇教育施設 高等学校、短大、大学、専修学校、各種学校

情報ネットワークのコーナーでは、平成4年度「家庭の日図画コンクール」の入賞作品47点を順次紹介しています。



▲嶋田恒一郎君の入賞作品(府中小)

◇融資額 財形貯蓄残高の五倍以内。

◇進学資金(初年度) 三百万円

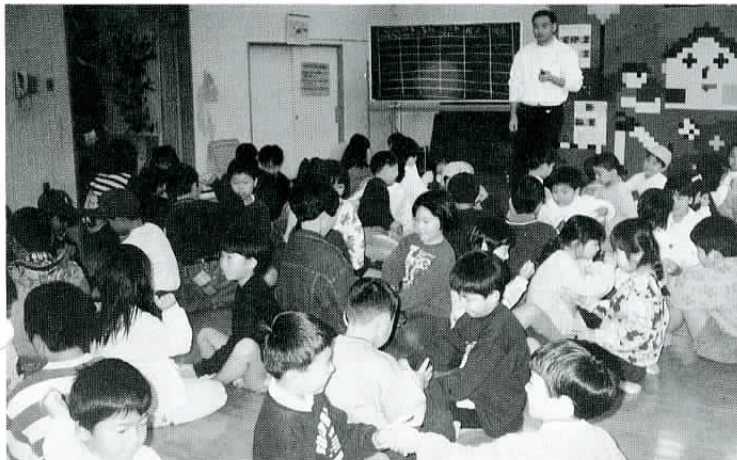
◇就学資金(二年度以降) 百五十万円

◇条件  
融資利率 年五・三七%  
返済期間 八年以内  
◇申し込み 財形教育融資業務取扱店の掲示がある銀行などの金融機関。

※詳しくは、茨城雇用促進センターまで。

☎ 0292(21) 1188

# まちの できごと



### ▲楽しいゲームがっぱい“児童センター祭り”

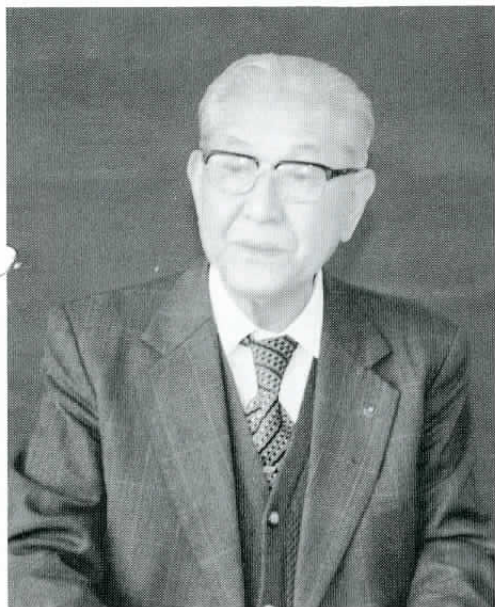
県民の日と第2土曜日が重なった11月13日、旭台3丁目の市立児童センターで、児童センター祭りが開かれました。当日はあいにくの雨でしたが、子供たちなど約130人が参加。館内では、ジャンケンゲーム・ピンゴゲームなどのゲームが行われ、楽しい一時を過ごしました。

## 生涯学習の集い 結城貢講演会



- ◆日時 2月5日 午前10時30分～
  - ◆会場 運動公園体育館 小体育館
  - ◆講師 結城貢氏（家庭料理研究家）  
昭和15年生まれ。東京原宿で「結城」を営業中。  
フジテレビ「夕食ばんざい」出演中。
  - ◆演題 「人生料理としつけ」
  - ◆入場料 無料
  - ◆会場は土足入場できませんので、上履きをご持参ください。
- ※お問い合わせは、市教育委員会社会教育係へ。

☎ (23) 1111 内線422



▲高齢者学級が石岡の歴史展望（十一月十日）  
府中地区公民館の高齢者学級の級生たち約四十人は、視察講話、健康教室、民舞の実技など、様々な講座にチャレンジしています。今回は、「石岡の歴史展望——幕末から明治にかけて」。講師の嶋田啓次郎氏の「長法寺仇討ち異聞」と「幕末府中の豪商と幻の狂歌師」の講話に、熱心に聞き入りました。



こんにちは  
赤ちゃん  
●大谷 祐太 ちゃん  
一 歳

旭台一丁目

転んでも泣かない祐太ちゃん。かわいい服は、お父さんの英弘さん（29）の見立てです。好きなのは、ミッキーマウスとテレビのコマーシャル。家の中では、絵本を見たり、車を押して遊びます。散歩へ行くと犬に会うと、うれしくてベビーカーをたたいて、ワンちゃんにさわろうとしちゃうんです。  
お母さんの百合子さん（27）と少しでも離れると後を追う祐太ちゃんへ……  
「元気でこのびと育ってほしいですね」

### 健康科学センターの 企画展「ストレスを のりこえるために」

健康づくりの三本柱は、運動、栄養、そして休養です。運動・栄養はかなり定着してきましたが、休養はまだまだ。ストレスによる心身の病気が報じられています。

この企画展は、ストレスについての理解を深め、生活のなかでよいストレス解消ができるような手がかりを得られるようにし、余暇を含めて休養について考える機会とすることを目的とします。

☆期間 1月24日～30日  
午前10時～午後3時

☆場所 茨城県健康科学センター（水戸市笠原町字不動山九三二）

☆内容 ストレスと健康、家庭や職場でのストレス、ストレス解消法を中心に展示・体験。

☆健康講座「ストレスと上手につきあう方法」  
1月26日 午後1時

講師：関谷透 初台関谷神経科クリニック院長

☆参加料 無料

※詳しくは、茨城県健康科学センターまで。

☎ 0292 (43) 4171